

10月8日 1年生 せいかつ「いきものと なかよくなろう」⑤

はじめに子どもがつかまえた事前に撮っていたトノサマバッタの動画を見せて、
子どもの関心をひく導入からのスタート！

1. どうが

トノサマバッタが 草を食べているところを とらえた 動画でした！

(動画の内容)

ムシャムシャかすかに音が聞こえてきます。

(子どもの様子)

「わ——！」とか言いながら、見入っています。



2. みんなのくふう

先生 「みんな、なかよくなるたに くふうしているチームがあったよね」

子ども「おはなを まくらにする」

子ども「ていっしゅで べっどを つくった」

子ども「だんぼーるで だぶるべっど・そふあを つくった」

子ども「えさを くふうして とった」

先生 「ばったさんには なまえを つけているチームもあったよね」(あ——！ゆきちゃん！)

3. あいてむ

先生「みんなが くふうして、なかよくなれるアイテム
をいくつか用意しているので、使いたいチームは
つかっていいよ！」

(準備物)

・段ボール ・紙コップ ・がようし などなど



4. めあて

①じょうずに じょうほう(そだてかた)を あつめよう！

②はんのみんあで かしこくなろう！

(担当のつぶやき)

こうして小黒板に めあてや見通しを 書いておくという
手立て、「見やすく 分かりやすい」T先生の授業準備の
賜物だと思いました。



5. しつもんタイム

子ども 「なかで ベッドをつくるひとと そとで いきものを つかまえるひとと
わかれてもいいですか？」

先生 「いいね！ そうやって チームでそだんして、わかつて やつてもいいよ！」

(担当のつぶやき)

この役割分担のアイディア、子どもたちから出でるのがすごいなと感じました。

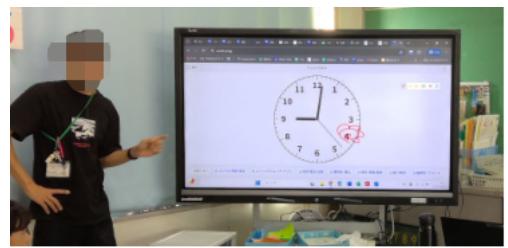
就学前教育からの積み重ねに加え、1年生になってからの手立ての積み重ねの結果だと思います。

それぞれの仕事を相談して決めて取り組む一歩になったように思いました。

先生 「今日は、最後にふりかえりをしたいから、チャイムが鳴る前に帰ってきてほしいねん。時計の4の針には帰ってきてね！」

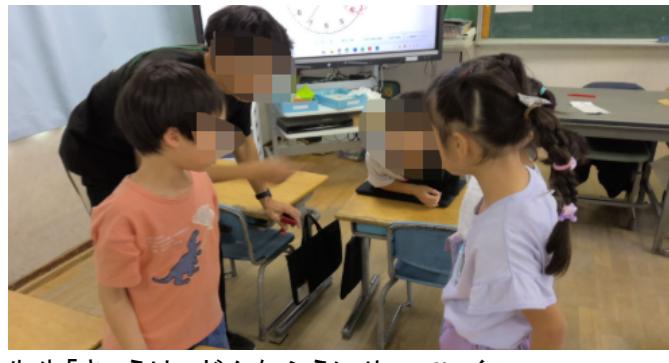
(担当のつぶやき)

ここでも、子どもにわかりやすいように、大画面で時計を見せて説明する手立てに、ていねいさを感じました。



6. かつどうスタート！

- ・アイテムで おうちを つくる子
- ・じゃんけんで やくわりを 決めるチーム
- ・さっそく 虫とりあみをもって そとへかけだすチーム

 <p>「ぼくは、そとがいい！」「わたしも！」「じゃあ、じゃんけんしよう！」</p>	 <p>「かみコップでおうちを つくってあげようっと。」</p>
 <p>「たまごパックをつかって、おまつりをするんだー！」</p>	 <p>先生「きょうは、どんなふうにやっていく？」 子ども「えーっと、えーっと…」</p>
 <p>じゃんけんほい！！</p>	 <p>「あ！これ つかえそう！」「わたしは、これかな」</p>



「おまつりセットができたよ！」



「バッタさんがにげないように、水をいれてあげなく
ちゃ！」



「3びきのなまえをつけたよ！ゆきちゃん、ももちゃん、れなちゃん…」



「けいとをきって…」

7. ふりかえり

先生「みんな きょうのめあてを ふりかえりするよ！」

先生「①のじょうほうを あつめようが できたと思う人？」

子ども「は———い！」

先生「②のみんなで かしこくなろうができた人？」

子ども「は———い！」



(コメント)

1年生は、書いてふりかえりをのこすには まだ時間も経験も必要なので、こんな感じで全体でやっています。



教室が「せいかつ いきもの色」に 染まってきます！！